

婦人関係資料シリーズ
国際資料 No. 53

日本婦人へのメッセージ

— 第十一回 婦人週間を祝って —

5-7

労働省婦人少年局

は し が き

労働省が主催して四月十日から十六日まで行われた第十一回婦人週間に際して、例年の如く諸外国から数多くのメッセージが送られて来ました。それらは、世界の二十の国々の著名な個人や団体からのもので、約四十通を数え、在日各国公館を通じ、又は直接婦人少年局長あてに送られてきました。

日本婦人の向上が、この国の民主主義と世界の平和を推進する力として、多くの国々の関心と期待を集めていることを示すこれらのメッセージは、日本婦人にとって大きな刺激となるばかりでなく、広く日本社会一般の国際的関心の促進に役立つものと考えられますので、婦人週間に全国婦人会議の開会式で朗読し会場に展示した他、和訳、印刷して報道関係機関に配付しましたが、更に広く一般の便宜に供するため、ここにその全文（原文及び和訳）を集録しました。

婦人の地位及び国際理解に関心をおもちの各位の御参考になれば幸いです。

一九五九年五月

労働省婦人少年局長

谷 野 せ

メツセージ

オーストリア

オーストリア全国婦人協議会

オーストリア人民党 オーストリア婦人運動連合会

オーストリア社会党 婦人中央委員会

カンボジア

社会労働省局長 フィラウン・フレンチ女史

カンボジア婦人一同

カナダ

カナダ大学婦人協会

カナダキリスト教婦人矯風会

カナダ全国婦人協議会

カナダYWCA

セイロン

全セイロン婦人協議会

セイロンYWCA

中華民国

中華婦女反共抗俄連合会

フィンランド

フィンランド全国婦人協議会

ドイツ

ドイツ有職婦人連盟

目次

次

8. インド

フライブルグ大学婦人協会
ハンプルグ大学婦人協会

9. オランダ

全インド婦人協議会
オランダ婦人委員会

10. ニュージーランド

ニュージーランド全国婦人協議会

11. パキスタン

全パキスタン婦人協議会

12. ポーランド

ポーランド婦人連盟中央委員会

13. スウェーデン

スウェーデン全国婦人協議会

14. スイス

スイス全国婦人協議会

15. トルコ

全トルコ婦人協議会

16. ソヴィエト連邦

ソヴィエト婦人委員会

17. イギリス

18. イギリス全国婦人協議会
アメリカ合衆国

保健教育福祉省次官 パーサ・S・アドキンス女史
労働省婦人局長 アリス・E・レオポルド女史
前労働省婦人局長 フリダ・S・ミラー女史
キヤリー・チャプマン・キヤット記念財団

民主党全国委員会婦人部

アメリカ合衆国全国婦人協議会

アメリカ合衆国汎太平洋東南アジア婦人協会

カリフォルニア州 サン・ホセ市 Y W O A

19. ニーゴスラヴィア

ニーゴスラヴィア婦人連盟

20. 国際団体

国際有職婦人連合会

二、メツセージに対する返礼文

日本婦人へのメツセージ 第十一回婦人週間を祝つて

一、メツセージ

配列は英語による国名のアルファベット順により、一つの国から数通あるときは個人を先に団体をおとに、全国的団体を先に地方的団体をおとに、それぞれアルファベット順によつていきます。

1. オーストリア

○オーストリア全国婦人協議会

会長 ヘンリエット・ハイニツシュ女史

資料をお送り下さつて有難うございます。私達は皆様の示された大きな進歩を知り、より一層の御成功をお祈りいたします。

「自由と責任ある個人の育成」という討論のテーマは、私達すべてが求めている目標であります。婦人の影響力が増大して、そのことが国際的理解をより深め、私達の日常の生活条件を改善するのに役立ちますよう希望致します。

○オーストリア人民党オーストリア婦人運動連合会

会長 ロラ・ゾラール女史

外務部長 ギルダ・ゲツツェン女史

遠くアジアの東に位する日本と、ヨーロッパの中心にある小国オーストリアとの親交は、わが国の大臣が皆様の国、親

切な日本を訪問して以来、一そう深められました。

大陸と大陸とが絶え間なく親交を深めて行くためには、何よりも私達婦人が意志の疎通をはかりたいものと思ひます。それにより全世界を動かす大問題も、平和的な解決に導くことができましよう。オーストリアでは、今年婦人が政治的權利をえてから四十年目の記念を迎えます。仕事に多く経験も豊富であつたこの期間に、どんな努力というものも価値があることを教えてくれました。

今日、皆様のお祝いの会にあたり、皆様を立てられた目標を達するため、専心努力され、国民の國家に対する共同責任を喜んで分かち、かつそれだけの能力のある新しい婦人と母親の世代を築かれるようにと祈つて居ります。婦人週間の行事が成功のうちに終わります様お祈り致します。

○オーストリア社会党婦人中央委員会

議長 フレムリン・プロスト女史

四月十日の婦人週間にあたりオーストリア婦人社会党員から日本婦人の皆様に心からお祝いを申し上げます。

私達にとつても四月十日という日は大変意味の深い歴史的な日であります。一八九八年の四月十日に第一回社会党婦人会議が開かれ、それによつてオーストリアにおける婦人労働運動の基礎がきざれたからであります。

「個人の自由と責任が集団をそだてる」という皆様の婦人

週間にかゝげられたテーマに私達は深く感動いたしました、このすばらしい目的を日本のみならず、全世界に実現させたものと思います。私達は同時に又、人間の自由と平和が保たれるよう希みたいものであります。というのば、これこそすべての個人の自由な発展のための前提となるものだからであります。

私達は各国の婦人運動に大変興味を持ち研究をしています、この領域に運動が進められているという報告を聞きますと本当に嬉しく思います。

オーストリア社会党婦人中央委員会の名において、この記念すべき日に、日本の皆様に御挨拶申し上げ日本の婦人週間と婦人会議が成功されるよう心からお祈りいたします。

2. カンボジア

◎社会労働省局長

フィラウン・フレッチ女史

第十一回婦人週間に際し、日本婦人の皆様の御幸福を祈つて御挨拶を申し上げます。また外務省を通じて、全カンボジア婦人から日本の皆様へお祝いを送り申し上げます。

婦人週間御成功のお便りをお待ちして居ります。

◎カンボジア婦人一同

日本の第十一回婦人週間にさいし、カンボジア婦人一同は、日本の姉妹に対し、心からの御挨拶を送り、妻として市民としての責任を遂行して成果をあげられるようお祈り申し上げます。

活動に大きな関心を寄せております。今までの成果が励みとなつて、日本の婦人の福祉のため、更に各国婦人の相互理解のためにより大きな目標が立てられますよう、会議の御成功をお祈り致します。

◎カナダ全国婦人協議会

会長 レジナス・イトン夫人

大西洋から太平洋沿岸まで五十三市の地方支部を有するカナダ全国婦人協議会は、日本の皆様の婦人週間に、心から御挨拶を送り致します。

私達は、皆様方が、國家の公的な仕事に関心をもちておられることを嬉しく思い、家庭と國家の最高の価値を守るための水準と原則を推進するために、皆様方が世界中の婦人との協力を齎んで居られることを喜びとするものであります。

◎カナダYWCA

会長 ライリー・スミス夫人

一九五九年四月十日から始まる第十一回婦人週間にさいし、カナダYWCA会員一同より御挨拶を申し上げます。

「個人の自由と責任が集團を育てる」といふ今年のテーマはまことに興味ある適切なものだと思います。

婦人週間が成功され、興り多いものとなりますようお祈り致します。

ます。

3. カナダ

◎カナダ大学婦人協会

婦人の地位全国委員会委員長

マーガレット・B・マクレラン女史

カナダ大学婦人協会は、再び日本の第十一回婦人週間に御挨拶を送りすることを光榮に思います。

カナダに居ります私達は、昨年、日本を訪れた人達から日本婦人が短期間になしとげた進歩についての総合的な報告を聞きました。

先般の国連婦人の地位委員会で、谷野局長が副議長に選出されたのは、同局長が、日本の婦人の地位向上に貢献されたことの目に見えた証拠であります。谷野局長に対し、また日本の皆様に対し、心からお祝いを申し上げる次第であります。

◎カナダキリスト教婦人矯風会

会長 イザベル・A・ペリゴウ夫人

カナダキリスト教婦人矯風会は、日本の皆様の社会、教育、政治等の分野における立派な業績に対し、心より讃辭を呈するものであります。

「個人の自由と責任が集團をそだてる」というテーマにより四月十日から行われる第十一回婦人週間は、世界中の婦人の支持をうける価値があると思います。

カナダの婦人達は、日本の進歩のために働かれる皆様の御

4. セイロン

◎金セイロン婦人協議会

婦人週間に際して金セイロン婦人協議会は日本の家庭に、職場に、農村におられる婦人の皆様に心からの御挨拶を送りいたします。私達は皆様が婦人参政権獲得の第十三回記念日を祝われ、将来の進歩のために諸計画を立てられることを大変結構なことと思ひます。

私達はセイロンで開かれたいろいろな国際婦人会議に出席するために来られた日本代表の方々のことを時々思い出して居ります。その方々はその会議においても個人的交歓においてもその才能と魅力をうたわれておりました。私達は日本婦人の問題についてよりよく理解するようになり又、日本婦人から学ぶべきことがたくさんあることを知りました。私達がセイロン婦人局を設立するために努力致しましたが、その折に代々の日本の婦人少年局長が寄せて下さった関心に対してもお礼を申し上げたいと思ひます。

日本では、婦人が参政権を得た時に、婦人のより高い地位と國家の発展に婦人がもつと参加することを目ざして、一つの新しい時代が始まったのであります。日本の婦人週間という例年の行事は、皆様が自由と責任感のある個人としてのこの新しい地位と、国全体の進歩のために働く機会をどんなに高く評価しておられるかを示すものであります。

各種の婦人団体を代表する金セイロン婦人協議会は、農村都市をとわずすべてのセイロン婦人を代表して、婦人週間の御成功と世界中の婦人の願いを突現しようとする皆様の努力が果されますようお祈り致します。

◎セイロニYW O A

会長 L・G・ルース夫人

今日の様な時に、婦人週間のテーマとして、この度えらばれたもの程適切なものはないと思います。

戦いの勝負がきまるのは、人間の心の中であり、そこにこそ本當の平和の樹を育てることが出来るのです。

したがって各国が、自由な思想と自由な意志とを持つた個人が、自分でその所属する大小の集団の問題に対して正しい決定をすることが出来るよう、また、その責任を喜んで果すことが出来るように育成することを、第一の関心事とすることは極めて重要であります。そうすることによつてのみ、すべての人々の進歩と福祉と幸福とが達成されるのであります。第十一回婦人週間は、日本の国をこの目的に向つて更に前進させることを信じて疑いません。

5. 中華民国

◎中華婦女反共抗俄連合会

露辟事

皮以雪

私達中華民国婦人は、四月十日の日本婦人の参政権獲得記念日にさいして婦人週間が開催されることを伺い、この機会に心からの慶びと敬意を表します。

十四年前に、日本の皆様が参政権を獲得し、貴国の政治史上における画期的進歩をされたことは、皆様が長年國家と社會に對してなされた卓越した貢獻によるものと信じます。

私達は、數年來、日本が戦争の破壊より急速に立ち上つて再建され、ますます進歩されていることは婦人の努力に負うところが大きいことに注目してゐるのであります。

6. フインランド

◎フインランド全国婦人協議会

会長

マルギット・ボルグ・サンドマン女史

第十一回婦人週間の興味深い行事のお知らせ有難うございました。

家庭に職場に団体に地域社會において、婦人が個人の自由と責任を守るよう促進することは、常に重要な問題であります。フインランドでは、一九〇六年に婦人が参政権を獲得した時以來、法律によつて、婦人が「責任ある市民」であるとされておりますが、まだまだ私達は、真実の市民ということの意味を全うするために、より一層深く考へて進歩していく必要があります。物質的にも精神的にも、婦人は各自の國に資するところが大きく、國家の將來は、婦人の特質と集團活動に負うところが大きいと信じます。

7. ドイツ

◎ドイツ有職婦人連盟

会長 ジゼル・グラフ女史

日本の第十一回婦人週間にあたり、ドイツ有職婦人連盟より御挨拶申し上げます。

今年の婦人週間のテーマは、私達の連盟の根本理念と一致しております。私達は、貴國が自由で責任ある個人の育成に、現在も又將來も努力され、立派な成果をあげられることと信じ、婦人週間の御成功を心からお祈り申し上げます。

◎フライブルグ大学婦人協会

理事

マダダ・スタウディング女史

こんにち程、人類が強い力を得たことはありません。人類

今年の婦人週間のテーマ、即ち、家庭、職場、団体の中に於いて自由と責任感のある個人の育成を圖り、社會の進歩を促進させることは、非常に意義あることであります。

中國の國父孫中山先生も民主主義の道理を私達に訓示し、互助をもつて社會進化の原動力となし、集團を作つて相互に助け合うことによつて自己の生活を拡大すべきであると教えました。その中で重要な一点は個人の人格の尊重と、主權在民の政治の實行であつて、私達は、これが個人の自由と責任の育成に相通する所があると思ひます。

しかるに、目下世界人類の平和生活をおびやかす共産主義者達は、彼らの邪惡な階級斗争の理論で、人類の善良で相互扶助的な理性をふちこわそうとしてゐます。

すなわち、共産主義世界においては、自由で責任ある個人の存在を絶対に許しません。なぜならば、彼等は人を物とみなし、個人の人格の尊厳を否定しているからであります。彼らには、無制限な暴力と、最も殘酷な統治があるのみでありますから、今私達は將總統の良導のもとに、共産主義と戦うことをかく決心してゐるのであります。

私達中華民国婦人は、日本の姉妹達が自由を愛し人權を維持する神聖な立場に立つて私達と相携へて努力し、アジアにおける反共の勝利をかちとることを切に願つてやみません。敬意を表する機会をえたことを謝し、最大の敬意をもつて日本の姉妹達の御成功と御健康とをお祈り致します。

は石炭、石油、そして現在は原子力をも利用することによつて生ずる技術エネルギーという手段により、世界を支配してゐます。人間の魂だけがこの巨大な力を統制することが出来るのです。

婦人は特にこのことに留意しなければなりません。生命を与へ、生命とその成長と安全とを保護するものは婦人であり、私達は技術の支配する世界に生きてゐるのですから、婦人はもつと技術について関心をもつべきで、たとえばエネルギーや資源や金属などを家事の処理や老人、青少年の世帯のために利用すべきであります。これらのものが婦人の手にかゝれば祝福すべきものとなりましょう。多分、婦人が技術とその正しい利用を要求すれば、世界が最も必要とし、又、最も秀れた人達が獲得のために戦つてきたところのものを得ることが出来るでしょう。ばらばらの力で世界を破壊する代りに技術と倫理を結びつけて、人類の福祉をはかることができるのであります。

◎ハンブルグ大学婦人協会

会長

ドクトル・マルガ・アンデルス女史

一九四九年の参政権獲得を記念して行われる四月十日よりの婦人週間のお知らせ有難うございます。週間中に行われる皆様の行事に對して敬意と尊敬をお送り致します。日本を訪れたマダナ・シュタウディング博士の婦報報告に日本大学婦人協会が、友情と相互理解のしるしとして同博士に下さつた美しい絵画を通して私達大学婦人協会は、日本で行われていることに對して、深い興味をもつております。八月には、ヘル

シンキで幾人かの日本代表にお逢いできることを希望して居ります。

8. インド

◎全インド婦人協議会

会長

ラクンヤ・サラン夫人

全印度婦人協議会は、日本婦人に対して御挨拶を送り、四月十日から行われる第十一回婦人週間に對し、御祝ひ申し上げます。私達は、日本の婦人が国民生活のすべての分野において果しておられる役割とその成果に對して、全世界の婦人が喜び感謝していることをよく存じております。

私達のインドは自由で自給のできる国としてまだ充分とはいえませんが、国民の生活における婦人の地位がこの三十年間に示して来たものは特筆に値すると思ひます。

インドの婦人が最初に参政権を行使したのは一九二四年説み書きのできる成人のみに参政権が与えられた時であります。一九四七年の独立と共に普通選挙が施行され、婦人は公職、州會議員、國會議員に選ばれる資格ができました。すべての点で婦人に男子と平等な地位を確保する立法ができたのは、一九五六年で、現在は公的な生活のすべての分野に進出してあります。中央政府の内閣においては、三人の婦人次官が、内務、外務、経済の關係で重要な地位をしめ、國會には四九人、州會には一九八人です。

次の仕事は、解放された婦人達に法律で保証された權利を行使することを教えることです。文盲度が一般に高く、程度の低いものでさえも正式教育は殆ど男子のみに限られている現在、この責任はまことに重大です。政府も民間団体も男女に

對する活潑な文盲退治と社会教育を行つており、彼らがその權利を守り市民としての責任を充分に果せるように努力しています。婦人の社会的地位の向上は、國の開発計画に關係しているすべての人の關心事であり、婦人の健康と教育は社会福祉の全計画の重要項目であります。

この計画の実施は主として社会的に活動している婦人達の手に負われておりこの婦人達は政府の地域開発計画や社会福祉計画に加わるばかりでなく、民間の全印度婦人協議会なども關係しています。全印度婦人協議会は、すでに三十年以上にわたり、インドの婦人の進歩と福祉のためにつくしてきたもので婦人の政治教育も主目的の一つとしてはげんんでいるのであります。婦人週間の御成功を心からお祈り申し上げます。

9. オランダ

◎オランダ婦人委員会

オランダの婦人団体が多数参加しているオランダ婦人委員會を代表して、アムステルダムに婦人運動國際記録保存所から、第十一回婦人週間の御成功をお祈り申し上げます。

オランダでは婦人参政権は四十年前からあります。國會へはそれ程多數の代表が出ていませんが、公的生活のその他の部面で次第に地位を確保することに成功して来ております。婦人運動國際記録保存所は日本婦人の御活動に多大の關心をもつて注目致しております。

10. ニュージーランド

◎ニュージーランド全國婦人協議会

書記 メリー・ハイマン夫人

ニュージーランド全國婦人協議会は、日本の婦人週間に心からの御挨拶をお送り致します。

私達は日本の皆様が自由と責任をもつ市民という目標に向つて進歩を続けておられること、殊に婦人が地域社会の生活に、その運営に重要な役割を演じるよう育成する努力をしておられることを知つて本當に嬉しく思ひます。

今年のテーマは実に興味ある力強いテーマだと思ひます。なぜならば、自由とは私達の毎日の生活のあらゆる局面において極めて必要なものであり、それとともに、個人が成功するためには負わねばならない義務と責任が生ずるからであります。責任とは、両親が子供達によき市民となるための正しい原則を教える家庭においてはじまり、子供は人生における行為を律するためそれらの道徳的原則を受け入れるようしつけられ、それがひいては社会全体の利益となるのであります。皆様の今年のテーマは個人の責任感を育てることを目的としているのですから尚、その御努力が実るよう切にお祈り致します。私達は皆様の御発展に對し大きな關心をよせております。

11. パキスタン

◎全パキスタン婦人協議会

会長 リアカット・アリ・カーン夫人

私は個人として、又、全パキスタン婦人協議会を代表して、労働省婦人少年局の主催により、集團における個人の自由と責任、という本質的な興味深いテーマによつて、全国的に行われる第十一回婦人週間に當り、日本の姉妹達に心からの御挨拶をお送り致します。

仕事や生活のすべての分野で集團活動の必要と重要性が大きく強調されている時、ますます機械化が進んで個人の影響力や表現が小さくなつていく時、そして、特に東洋において急速に開發され、社会福祉に留意し、近代化されつつある諸國において今日見られるごとく、近代的な伝達手段や新しい發明によつて個人の努力の必要と刺激が非常に少なくなり又は全くなくなつてしまつたこの時、個人の自主性を保持し促進することに専心することは大変重要であります。

私は、個人の自由と責任の育成の基礎となるものは、人生の根本にある精神的な価値の深い認識と実行、及び個人の尊厳とその堅持の認識の二つであると云いたいと思ひます。これは私達が私達自身とそのほかすべての人に望ましいことでもあります。

12. ポーランド

◎ポーランド婦人連盟中央委員会 (電報)

ポーランド婦人連盟中央委員会は、参政権獲得の記念日に心からの御挨拶を送り、日本婦人のために、また世界の平和の維持のためにあらゆる創造的な力が充分に發揮されますようお願い致します。

いのち、婦人週間」の行事を通して非常に活潑に前進していられたことに大変感銘致しました。
二十五年前から、私達もこの連盟の中で同じような目的をもつて戦つて参りました。ですから、私達は心から皆様の御成功を祈ると共に「婦人週間」の行事が、日本の婦人問題解決の一助となるよう希望致します。

13. スウェーデン

◎スウェーデン全国婦人協議会

スウェーデン全国婦人協議会は、一九五九年四月十日より十六日まで行われる日本の婦人週間に御挨拶をお送りいたします。私達は皆様の運動が常に成功され、それが増々多くの日本婦人の利益になりますよう望んで居ります。

◎スイス全国婦人協議会

デニス・バーサウド女史

日本の婦人参政権獲得を記念する婦人週間は大変意義のある重要な行事であると思います。スイスでは、ヴォウ地方を除き、婦人は完全な市民として国家の為に働くことを許されてはいませんがその目的とするところは、婦人週間のスローガンと同じく、自由で責任のある個人の育成ということであり、十二日から十五日までの全国婦人協議会の成果に大いに期待致しております。
スイスの婦人はスイス全国婦人協議会を通じて日本の姉妹達にお祝いを申し上げ今後の御活躍をお祈り申し上げます。

(12)

◎スウェーデン有職婦人連盟

会長 マルタ・リリエグレン女史

スウェーデン有職婦人連盟は日本で集団における個人の自由と責任の確立をテーマとする婦人週間を開催されることを伺い心から敬意を表するものであります。私達は、皆様が、男子と平等の資格で参政権を得られてからまだ十三年しかたつていない

15. トルコ

◎全トルコ婦人協議会

会長 ナジール・トラバール夫人

二年前に私は九回婦人週間に東京で御挨拶をし、お祝ひ各会員は、皆様の将来の業績に大きな関心をもっております。

に参加する光栄を得ました。

全トルコ婦人協議会は皆様の才十回婦人週間に心からの御挨拶をお送りいたします。

私達は常に日本婦人のあらゆる分野での大きな御努力とその御成果に対し、特別な関心と深い賞讃の念をもつて拝見して居ります。

18. アメリカ合衆国

◎保健教育福祉省 次官 ベーサ・S・アドキンス女史

一九四六年に日本婦人が参政権を獲得したことを記念して労働省主催により才十一回婦人週間が開催されることをお知らせいたただき有難うございました。この行事が御成功なさるよう心からお祈り申し上げます。

労働省婦人少年局がその業務に関連して計画された「集団における個人の自由と責任の育成」についての行事を興味深く拝見致しました。御承知の通り、私も婦人達と一緒に公共の仕事をするに心をもちております。

婦人は婦人に特に関心あるいろいろの分野において世界中の婦人の間に理解を広めるという重い役目をもつていて、思ひます。世界的な仕事に関連して婦人が負いつゝある責任はますます増大しており、皆様が御経験を通して御承知のとおり、これこそ婦人達の能力をためす本当の機会であります。

(13)

16. ソヴェイエト連邦

◎ソヴェイエト婦人委員会

すべてのソヴェイエト婦人に代り、ソヴェイエト婦人委員会は、日本の一九四六年の参政権獲得を記念する才十一回婦人週間に心からの御挨拶を送り、皆様の輝かしい業績と公共的活動と平和の維持に対する御努力に対しお祝いを申し上げたいと思ひます。婦人の公的生活に対する参加の問題が討議される毎年の婦人週間の行事は、日本婦人の役割がますます増加し公共の福祉のためにその責任の一端をになおうとする努力をしめすものであります。

才十一回婦人週間の御成功と皆様の御活躍をお祈り致します。

17. イギリス

◎イギリス全国婦人協議会

書記 ノラ・ニコルス夫人

四月十日より開催される婦人週間に、イギリス全国婦人協議会は心からの御挨拶をお送り致します。私達の会長、委員及び

◎労働省婦人局長 アリス・E・レオポルド女史

私達婦人局員一同は日本の皆様に、婦人週間の御成功を心からお祈り致します。私達は皆様が日本の市民として初めて参政権を行使されて以来示された進歩に対してお喜びを申し上げます。

「市民の権利」という言葉は、「その責任」という言葉を伴わなくては無意味であります。自由國家の市民である私達

は、自由であればあるだけより一層地域社会や国家の問題に
対する深い責任感を育て、常に自由を保持して行かねばなり
ません。

婦人として、私達は家庭、学校、団体等において、次の世
代を責任感ある市民に指導育成するというすばらしい機会を
持つております。一九五九年の婦人週間が、又ての日本の婦
人や外国の私達にとつて、自由国家の自由な市民としての責
任を充分に果たすための刺激となりますよう希望いたします。

◎前労働省婦人局長 ラリーダ・S・ミラー女史

四月十日より始まる第十一回婦人週間にお祝いを申し上げ
ると同時に、この週間が常に成長され、力強いものであります
様お祈り致します。

この度のテーマは、気力にあふれた適切なものであると思
います。「自由で責任ある個人」は確に世界中の家庭に職場
に団体に、そして地域社会にとつて、世界の各地にいる私達
みんなの将来の福祉のために緊急に必要とされております。
自由と責任をもつた個人のみが行為する前にその行為の結果
を慎重に考慮します、そしてその人達のみが今日の世界の問
題を扱うにあたり、正義と確信をもつて行動し、そうする
ことによつて、正当で有効な人間関係を打ち立て得ると信じ
ます。

もし成人人口の半分しかそうした責任ある行為をしないと
したら、そして婦人の中が含まれないまたは婦人がそ
の中に入らないとしたら、世界に相互理解と正当な行為と相
互の信頼とを発展させ得るという全世界の希望は達成の望み
がうすくなるのでありましょう。このためには、男女の最も

◎アメリカ合衆国全国婦人協議会

会長 ウィリアム・パークレー・ピーソンス夫人

日本の婦人の最初の参政権行使を記念して四月十日より行
われる第十一回婦人週間に当り心よりおよろこびを申し上げま
す。

自由と責任をもつ個人を育成することとを特に強調すること
は大変よいことで特にこの点に關して婦人に家庭や団体を通
じてのみならず地域社会の活動にも参加するよう奨励するこ
とは大変結構なことだと思います。このような運動は私達こ
そやるべきであり、又やれば効果があがると思われますので
日本の婦人少年局が提唱してこの計画を立て全国的に実施さ
れることはなお感銘深く感じられます。私達は皆様の計画の
ニュースをこの団体の全会員に知らせたいと思つております。

◎アメリカ合衆国汎太平洋東南アジア婦人協会

委員長 エドウィン・P・スタントン夫人

アメリカ合衆国汎太平洋東南アジア婦人協会は、第十一回
婦人週間にさいし心から御挨拶をお送りいたします。

日本の婦人の地位向上のために働き成果を上げられた皆様
の素晴らしい御努力は実に立派な価値あるもので、汎太平洋東
南アジア婦人協会の会員は、その努力に対し心からの賞讃を
致しております。

私達は皆様の今までの業績に対してお喜びを申し上げると共
に婦人の参政権獲得を記念する婦人週間に對しお祝いを申し

大きな努力を必要とするのであります。

皆様は、日本の婦人のためばかりでなく、個人の自由と
責任を育てようと努力する婦人達全部に對して役に立つて
居られるのであります。過去十一年間に五つて獲得された
業績が将来も力強く効果を上げておいでになります様に祈
ります。

◎キヤリー・チャップマン・キヤット記念財団

会長 アンナ・ロード・ストラウス女史

私達と共通の目標を持つて進歩を続けて居られる日本婦
人の皆様に御挨拶を申し上げる事を嬉しく思うものでありま
す。

婦人週間のテーマ「集団における個人の自由と責任の確
立」は同時に私達の目標でもあります。これらの目標に對
して、両国において、多くの進歩がなされつつあることは、
大変嬉しいことであります。

皆様のすばらしいお仕事ができますます成功をおさめられま
すようお祈り致します。

(14)

◎民主党全国委員会

婦人部長 ケティ・ローチ・ハイム女史

私は日本の婦人達が市民としての自由と責任の育成とい
う重要な問題を再び考え合うために開かれる会議に對し心
より共鳴するものであります。このような目標を掲げるこ
とは世界中の民主的な婦人にとつての共通の絆であり、更
にそれは恒久平和への近道であると信じます。

上ます。「個人の自由と責任が集団を育てる」は本當に結
構なテーマであります。私達も皆様の興味深い週間行事に参
加できたらよいのと思ひます。

日本の婦人の皆様によろしくお伝え下さい。

◎カリフォルニア州サン・ホセ市・YWCA

委員長 ウェルズレイ・ヘント・クーパー女史

今年の婦人週間の「個人の自由と責任が集団を育てる」と
いうテーマはまことに気力にみちた興味あるものであり、多
くの婦人の活潑な参加を促すことと信じます。

私達はYWCAの婦人達に皆様の運動をお伝え致しますし
何人かはきつとメッセージをお送りすることと思ひます。
皆様の運動の御成功をお祈致します。

19. ユーゴスラヴィア

◎ユーゴスラヴィア婦人会連盟

会長 ボーサ・ツヴェイック女史

「個人の自由と責任が集団を育てる」というテーマをもつ
て開催される今年の婦人週間に當りユーゴスラヴィアの婦人
は心からの御挨拶をお送りし、同時に皆様の御活躍が地域社
会の福祉のために新しい社会的勢力と個人を育成する原動力
となりますようお祈りいたします。

私達は世界平和の保持と、政治的体制やイデオロギーに相
違はあつてもそれをこえた各国家間の親しい協力というもの
が、人類の存続および科学と文化の現在の成果の維持と将来

の発展のために、基本的に重要な条件であると信じ、またそれが地域社会のために知的、身体的、道徳的力をかたむけるような個人を育てるための欠くべからざる条件であると思います。

科学と技術の分野における躍進的發展によつて、生活の面での物質的条件は急速に変化しつつあり、そうした過程において、一般の福祉が同時に人間の個人的幸福となるように、地域社会の進歩のために、何処にいてもその力を出し合い、自覚と自主性をもつて働く個人の育成の重要性を認識することは、緊急に必要なことであります。

私達は皆様の御活動を支けて、私達が社会主義建設の時代を経験して来たということについての確信を申し上げたいと思います。すなわち、ユーゴスラヴィアでは、国民が経済的、政治的、社会的分野に積極的に参加することが、労働者による企業の直接的経営を日々確かにして居り、同じことが、地方自治体のあらゆる問題に市民が組織的に参加することにより人々の愛国心が急速に強くなり政治的、社会的、科学的、文化的、芸術的諸問題に対する個人の主導権が次第に増して行くようになるのであります。進歩した集団生活の現れとしての、しつかりした個性と批判的精神を身につけた個人は、創造的力を発展させる大きな可能性を与えられて居り、このようにして始めて近隣社会から人類全体の進歩を促進させることが出来るのであります。

御挨拶と共に、私達ユーゴスラヴィアの婦人は私達が子供達にすべての人々の自由と独立と進歩とを尊重するよう教えていることを強調したいと思ひます。何故ならば、そうすることがより幸福な生活を導く只一つの道であり、国家と個人の充分な発展を達成する只一つの条件だからであります。又、

致し、又、テレビで全国に放送した開会式において朗読し、更に、翻訳を印刷して新聞、雑誌の記者に配布致しました。

メツセージによつて、日本婦人は大変感銘を受け激励されたと存じます。

お陰様で、婦人週間は全国各地で大変熱心に催され、私達の行事も盛会で喜んで居る次第であります。

近くメツセージ集一部および当婦人少年局の最近の発行物を別送致しますが、日本婦人の現状を御らん下されば幸いです。貴女様、および貴國の婦人達に心からの敬意をもつて

私達が皆様の御活動を、世界の平和の維持を全人類の福祉のために、国家と国民双方の公共の進歩をなしとげることが願ひ世界で行われている努力に貢献するものであると考えるゆえんであります。

20. 国際団体

◎ 国際有職婦人連合会

副議長 ジーン・M・ラングドル夫史

国際有職婦人連合会は才十一回婦人週間に当り御挨拶を送り致します。私達は短期間のうちに日本婦人の示された進歩を賞讃し皆様のすばらしい御成果に對し、お喜びを申し上げます。

私は今年の全国婦人会議に出されているテーマが、「社会に對する個人の責任の認識」を促すものであることに関心をもつております。会議員の討議は、社会全体に對して、大きなよい影響を与えるであらう。

全国婦人会議が、それに参加する方々全部にとつて実り多いものであります様お祈りいたします。

二、メツセージへの返礼文

全日本の婦人に代つて、才十一回婦人週間に当り貴女様がよせられたメツセージに對し心からお礼申し上げます。

全部で二十の国と国際団体から會せて約四十通のメツセージを載せ、週間の主要行事である全国婦人会議の会場に展示

日本婦人へのメッセージ

―第十一回婦人週間を祝つて―

昭和三十四年五月発行

編集 労働省 婦人少年局

印刷 株式会社 華鉄商会

東京都文京区宮坂町一ノ二

**MESSAGES FROM ABROAD
FOR
THE ELEVENTH WOMEN'S WEEK**

Ministry of Labor
Women's and Minors' Bureau
Japan

PREFACE

Japanese women exercised the first franchise in 1946, on the 10th of April. In the memory of this event, a week from 10th to 16th in April has been celebrated as Women's Week since 1949, sparked by the Women's and Minors' Bureau, Ministry of Labor.

On the occasion of the 11th Women's Week of this year, about 40 congratulatory messages were sent from abroad, from women's organizations and notable individuals of 20 countries in the world.

These messages indicate the fact that women of the world expect the Japanese women to play the important role in the democratization of their country, and moreover, peace of the world.

They were read at the opening ceremony of the National Women's Conference, displayed at the Conference hall and the translation of them were printed and distributed to the reporters of presses and magazines.

The Women's and Minors' Bureau herewith presents this collection of messages (originals and translations) to the public for the broader use. It is hoped that this will be of some use to those who are interested in the status of women and international understanding.

May 1959

SETSU TANINO, Director
Women's & Minors' Bureau
Ministry of Labor
Japanese Government

CONTENTS

I. MESSAGES

1. AUSTRIA7
 - Austrian Council of Women
 - Österreichische Volkspartei, Österreichische Frauenbewegung.
 - Sozialistische Partei Österreichs, Sekretariat des Frauen-Zentralkomitees.
2. CAMBODIA9
 - Miss Phiroun Phlech, Director of Bureau, Ministry of Social Action and Labor
 - The Cambodian Women
3. CANADA40
 - Canadian Federation of University Women
 - Canadian Women's Christian Temperance Union
 - The National Council of Women of Canada
 - Y.W.C.A. of Canada
4. CEYLON12
 - All-Ceylon Women's Conference
 - Y.W.C.A. of Ceylon
5. CHINA14
 - 中華婦女反共抗俄連合會
6. FINLAND15
 - The National Council of Women of Finland

7. GERMANY	15
Deutscher Verband Berufstätiger Frauen	
Deutscher Akademikerinnenbund e.V. Freiburg	
Deutscher Akademikerinnenbund e.V. Hamburg	
8. INDIA	17
All India Women's Conference	
9. NETHERLANDS	18
Women's Committee of the Netherlands	
10. NEW ZEALAND	18
The National Council of Women of New Zealand	
11. PAKISTAN	19
All Pakistan Women's Association	
12. POLAND	20
Central Committee of Polish Women's League	
13. SWEDEN	20
National Council of Women of Sweden	
Swedish Federation of Business and Professional Women	
14. SWITZERLAND	21
National Council of Women of Switzerland	
15. TURKEY	22
All Turkish Women's Association	
16. UNION OF SOVIET SOCIALIST REPUBLICS	23
Soviet Women's Committee	

17. UNITED KINGDOM	23
The National Council of Women of Great Britain	
18. UNITED STATES OF AMERICA	24
Miss Bertha S. Adkins	
Under Secretary of Health, Education and Welfare	
Mrs. Alice K. Leopold	
Assistant to the Secretary and Director of the Women's Bureau, U.S. Department of Labor	
Mrs. Frieda S. Miller	
Carrie Chapman Catt Memorial Fund, INC.	
Democratic National Committee	
National Council of Women of the United States	
Pan Pacific and Southeast Asia Women's Association of the United States of America	
Y.W.C.A. of San Jose	
19. YUGOSLAVIA	30
Federation of Women's Societies of Yugoslavia	
20. INTERNATIONAL ORGANIZATION	32
International Federation of Business and Professional Women	

II. ANSWER TO THE MESSAGES	33
----------------------------------	----

I. MESSAGES FROM ABROAD FOR THE 11TH WOMEN'S WEEK

1. AUSTRIA

AUSTRIAN COUNCIL OF WOMEN

Dear Mrs. Setsu Tanino,

Thanks to the reports you kindly sent us. We are informed of the wonderful progress already achieved and wish to convey to the women of Japan our best wishes for further success.

I think that the subject of discussion "Development of free and responsible individuals" is an aim we are all striving for. Let us hope that the growing influence of women will contribute to the realization of better international understanding and to the improvement in the conditions of daily life.

Yours sincerely,

Henriette Hainisch

President of the Austrian
Council of Women

ÖSTERREICHISCHE VOLKSPARTEI
ÖSTERREICHISCHE FRAUBEWEGUNG

Zur Feier des grossen Jahrestages der Frauen Japans

Das ferne Japan am Ostrand von Asien und das kleine Österreich in der Herzmitte Europas verbinden freundschaftliche Beziehungen, die seit dem Besuch unseres Kanzlers in Ihrem so gastlichen Lande noch mehr bereichert wurden.

Für die unablässige Vertiefung der guten Beziehungen von Kontinent zu Kontinent wollen vor allem wir Frauen ein Klima der Verständigungsbereitschaft schaffen, damit die gros-

sen, die gesamte Welt bewegenden Probleme einer friedlichen Lösung zugeführt werden können.

Die Frauen Österreichs begehen heuer die 40-Jahr-Feier des Tages, an dem sie die politischen Rechte erhielten. Ein Zeitabschnitt, reich an Arbeit und Erfahrung, der uns beweist, dass alle Mühen des Einsatzes wert sind. Wenn wir daher heute Ihre Festversammlung grüssen, dann möchten wir Sie ermuntern, dem grossen Ziel, dass Sie sich gesetzt haben, unbeirrt zuzustreben, damit immer wieder eine neue Generation von Frauen und Müttern entsteht, die willing und befähigt sind, die Mitverantwortung für Volk und Staat zu übernehmen.

Wir wünschen Ihrer Tagung einen
vollen Erfolg !

Lola Solar, MP
presidente

Gilda Götz
Chargée des Affaires
Etrangères

SOZIALISTISCHE PARTEI ÖSTERREICHS
SEKRETARIAT DES FRAUEN - ZENTRALKOMITEES

Sehr geehrte Frau Setsu Tanino!

Die österreichischen Sozialistinnen entbieten den japanischen Frauen zu ihrer Frauenwoche am 10. April 1959 die allerherzlichsten Glückwünsche.

Auch für uns ist der 10. April ein historischer Tag von grosser Bedeutung. Wurde doch am 10. April 1898 die erste sozialistische Frauenkonferenz abgehalten und damit der Grundstein zur Arbeiterinnenbewegung in Österreich gelegt.

Tief beeindruckt durch das Motto Ihrer Frauenwoche

"Entwicklung freier und verantwortlicher Individuen in
der Familie, in der Fabrik, in Organisationen und Ge-
schaften"

wünschen wir aus vollem Herzen, dass dieses wunderbare Ziel nicht nur in Japan sondern in der ganzen Welt verwirklicht werden kann. Darüber hinaus aber wünschen wir, dass Friede

und Freiheit der Menschheit erhalten bleibe, denn dies ist erst die Voraussetzung, der freien Entwicklung aller Individuen.

Wir verfolgen mit grossen Interesse die Frauenbewegungen in allen Ländern und wir freuen uns immer, wenn wir Nachrichten erhalten, dass es auf diesem Gebiet vorwärts geht.

Im Namen des Frauen-Zentralkomitees der Sozialistischen Partei Österreichs grüssen wir die japanischen Frauen zu ihrem Ehrentag und wir geben der Hoffnung Ausdruck, dass der Frauenwoche und den Konferenzen Japans ein voller Erfolg werden möge.

Mit schwesterlichen Grüssen

Die Vorsitzende:
Flemiln Prost

2. CAMBODIA

MISS PHIROUN PHLECH, DIRECTOR OF BUREAU
CAMBODIAN MINISTRY OF SOCIAL ACTION AND LABOR

Dear Mrs. Setsu Tanino,

For the 11th Women's Week, allow me to address to you and to all Japanese Women my congratulations with my best wishes for a great happiness. My country send also to you, by the Ministry of Foreign Affairs, the congratulations from Cambodian Women to all Japanese Women.

I hope to receive soon the good news from you and from the 11th Women's Week.

With many thanks,

Yours sincerely,

P. Phlech
Director of Bureau
Ministry of Social Action
and Labor.

THE CAMBODIAN WOMEN

A l'occasion de la Onzième Semaine des Femmes du Japon, les Femmes Cambodgiennes adressent à leurs soeurs Japonaises leurs amicales salutations et souhaitent à toutes beaucoup de bonheur dans l'accomplissement du rôle d'épouses et de citoyennes.

3. CANADA

CANADIAN FEDERATION OF UNIVERSITY WOMEN

Dear Mrs. Tanino:

It is again a privilege and a pleasure to express the warm greetings of the Canadian Federation of University Women on the occasion of the celebration of the 11th Women's Week in Japan.

We in Canada have received during the past year from visitors to your country, comprehending reports of the progress women in Japan have made in so short a time.

Your election as a Vice-Chairman of the current session of the United Nations Commission on the Status of Women is tangible evidence of your contribution to an improved status of women in your country.

We offer appreciative congratulations to you and to your countrywomen.

Yours sincerely

(Miss) Margaret E. MacLellan
Chairman
National Committee on Status of
Women

CANADIAN WOMEN'S CHRISTIAN TEMPERANCE UNION

Dear Mrs. Tanino,

The members of the Canadian Woman's Christian Temperance Union wish to extend to the women of Japan their sincere admiration for your great achievements in many fields, social, educational and political.

Your 11th Women's Week, beginning April 10th, with special emphasis on "Development of free and responsible individuals, within the family, workshop, organization and community," is worthy of the support of women everywhere.

The Canadian women follow with interest your activities in a programme for a better Japan.

Wishing you a most successful Conference at which you may be encouraged by what has been accomplished, and inspired to attempt even greater pursuits for the welfare of Japanese women and a mutual understanding between women everywhere.

Sincerely yours,
Isabel A. Perigoe
Canadian W.C.T.U.
President.

THE NATIONAL COUNCIL OF WOMEN OF CANADA

The National Council of Women of Canada, comprising Local Councils in fifty-three cities, all the long way from the Atlantic to the Pacific Oceans, sends warm greetings to the women of Japan on the occasion of Women's Week.

We rejoice in your interest in the public affairs of your own country and your desire to co-operate with other women of the world in promoting standards and principles which will safeguard the highest value in the home and nation.

Mrs. Rex Eaton, O.B.E., L.L.D.,
President.

YOUNG WOMEN'S CHRISTIAN ASSOCIATION OF CANADA

Dear Mrs. Tanino:

We, in the YWCA of Canada, send greetings to you for the 11th Women's Week which begins on April 10th, 1959.

The theme of this celebration - "Development of free and responsible individuals - within the family, workshop, organization and community" - is a most interesting choice.

We send our best wishes for a successful and rewarding Week.

Yours very sincerely,

Mrs. Rylie Smith,
President.

4. CEYLON

ALL-CEYLON WOMEN'S CONFERENCE

On the occasion of the Annual Women's Week, the All-Ceylon Women's Conference sends its most cordial greetings to the women of Japan: to those in their homes, and to those in industry and the professions, as well as to the women workers in the rural areas. Our thoughts and our good wishes are with you this week whilst you celebrate the 13th anniversary of the attainment of the franchise for women; and make plans for future progress.

We remember with pleasure the delegates who came from Japan to attend International Women's Conferences held in Ceylon from time to time. They were admired for their ability and charm, both in the debates and in personal contacts. We learned to understand more about their problems, and we realised that we had much to learn from the women of Japan. In particular, we are very grateful to the Directors of the Women's Bureau of Japan for the interest they have shown in our efforts to establish a Women's Bureau in Ceylon.

A New Era began for Japan when women were given the vote, with all it means in higher status and increased opportunity to participate in the development of their country. The annual celebration of this event by the women of Japan, shows how deeply they value their new status as free and responsible citizens, and the chance it gives them to work for the progress of their country as a whole.

The All-Ceylon Women's Conference represents women's Associations of all kinds, and we can speak on behalf of the women in the villages, as well as those in the towns, when we ask our sisters in Japan to accept our very best wishes for the success of Women's Week, and of their efforts to realise the hopes of women all over the world.

Y.W.C.A. OF CEYLON

At such a time as this no more suitable theme could have been chosen for your observance than the one you have selected.

Wars are won and lost in the minds of men and nowhere else can the tree of peace be successfully nurtured.

How important it is therefore that each country should regard as its first concern the development of persons with free minds and free wills, able to make right decisions for themselves and in matters pertaining to the groups smaller or larger in which they have a place, persons who are ready to fulfill such responsibilities as they accept. Only so can the true progress, welfare and happiness of all be attained.

I feel sure your celebrations during this 11th Women's Week will carry your country nearer to this goal.

Mrs. L.G. Loos
President, YWCA of Ceylon

DEUTSCHER AKADEMIKERINNENBUND e.V. FREIBURG

Now more than ever man has power available to him: man rules the world by means of technical energy which arises from the exploitation of coal, oil and nowadays atomic processes.

Only the human soul can govern these gigantic forces.

Women should specially know this. It is the woman who gives life and has to protect life, its growth and its safety. As we live in a technical world women ought to deal more with technics. They should utilize their share of technics, i.e. energies, raw materials, metals etc. for their purposes of housekeeping and care for old and young people. In their hands these possibilities would become a blessing. Perhaps it would be possible with women's demand for technics and for its right use to attain what is the most needed in the world and what has been fought for by the best of men: to connect technics and ethics for the well-being of mankind instead of destroying the world by unchained power.

Magda Staudinger

DEUTSCHER AKADEMIKERINNENBUND e.V. HAMBURG

Dear Madam,

Thank you very much for the very interesting news that the 11th Women's Week will take place from April 10, to commemorate the first practice of voting by the Japan women in 1946. Our thoughts and our very best wishes will accompany your work in those days. Through Dr. Magda Staudinger's report on her happy days in Japan and the beautiful painting she brought with her, which the Japanese University Women gave her as a token of friendship and mutual understanding, the German University Women take a lively interest in everything that is going on in Japan, especially for the improvement of the status of women.

We hope to meet some of your representatives in Helsinki in August.

Sincerely yours

Dr. Marga Anders
Vorsitzende

(16)

8. INDIA

ALL INDIA WOMEN'S CONFERENCE

I have great pleasure in conveying to the Women's and Minors' Bureau of Japan greetings from the All India Women's Conference, and our particular felicitations for the Eleventh Women's Week to be observed throughout Japan in April this year. We are deeply aware of the exemplary role played by the women of Japan in every sphere of national life, and of the indebtedness of all womankind to their achievements.

Although we in India have yet to experience the full benefits of a free and self-sufficient country, the position women have come to occupy in our national life over the past thirty odd years is worth noting.

The right to vote was first enjoyed by women in India in 1924 when a limited franchise was introduced in the country to cover the adult, literate, population. With independence in 1947 came universal franchise, and women were declared eligible for election to public offices and to state legislatures and the national parliament. Legislation ensuring women a status of equality with men at all levels was completed in 1956, and women to-day find themselves represented in all spheres of public life. In the Central Cabinet, three women Deputy Ministers hold the important portfolios of Home Affairs, External Affairs and Economic Affairs. In the states, there are three women Ministers, and five Deputy Ministers. There are 49 women in our Houses Parliament and 198 in the State Legislative Assemblies and Councils of State.

The next task was that of educating the emancipated women of India about the exercise of the rights assured them by law.

With literacy generally at a very low level in the country and formal education of even the most meagre kind restricted almost entirely to the male population, the responsibilities were formidable. Government and non-government agencies are engaged in vigorous literacy and social education campaigns among both men and women that will qualify them to protect their rights and fulfil their responsibilities as citizens. The Social uplift of our women has become the concern of all interested in the success of our national plans and the health and education of our women a major item in all programmes for social welfare.

(17)

The support for this comes essentially from women active in our public life. They are associated not only with the government-sponsored Community Development and Social Welfare Programmes but also with independent organisations such as the All India Women's Conference. The All India Women's Conference has for over three decades concerned itself with the progress and welfare of women in India. One of their major efforts is directed towards the political education of women.

On my own behalf as the President of the All India Women's Conference I wish our Japanese friends a very successful Women's Week.

9. NETHERLANDS

WOMEN'S COMMITTEE OF THE NETHERLANDS

On behalf of the Womens Committee of the Netherlands representing a large number of women's organisations in this country, the international archives for the womens movement in Amsterdam sends its best wishes for a successful eleventh womens week.

Living in a country where women have had the vote for forty years without actually achieving a large representation in parliament but where they have gradually in many other ways succeeded in attaining their present position in public life, the international archives for the womens movement follows with great interest the activities which are being developed by the Japanese women".

10. NEW ZEALAND

THE NATIONAL COUNCIL OF WOMEN OF NEW ZEALAND

Dear Mrs. Setsu Tanino,

The National Council of Women of New Zealand send warmest greetings and sincere congratulations to the women

of Japan, upon this, the 11th Women's Week to celebrate the granting of the Franchise.

We are happy indeed to learn of the advancement of your women towards their goal of free and responsible citizenship, and particularly the efforts being made to encourage women to take an active part in the life and management of the community.

What an interesting and stimulating theme you have chosen for this year ! for freedom is so necessary in every facet of our daily life, but with that freedom comes duties and responsibilities which each individual must accept to achieve success. Responsibility commences in the family where each parent taking his or her share in teaching the members of their families the principles imperative for good citizenship and as the child is trained to accept those moral principles to support his conduct in life, so the whole community benefits; your theme this year is aimed at developing a sense of responsibility in the individual and so we wish you every success in your endeavours.

We will watch your progress with the keenest interest.

Yours sincerely

Mary Hayman
Dominion Secretary.

11. PAKISTAN

ALL PAKISTAN WOMEN'S ASSOCIATION

Both personally, and on behalf of the ALL PAKISTAN WOMEN'S ASSOCIATION, I send to our sisters in Japan the cordial greetings and good wishes of the Women of Pakistan, for the 11th Women's Week being celebrated all over the country, under the sponsorship of the Women's and Minors' Bureau of the Ministry of Labour, Tokyo, on the very practical and interesting theme of the "Development of free and responsible individuals within the family, workshop, organisation and community."

At a time when the emphasis is so largely put upon the need and importance of group activity in all fields of work and living; when increasing mechanisation has tended to dwarf the influence and expression of the individual; when modern means of communication and modern inventions have minimised or destroyed the need and incentive for individual effort to such a degree as we are finding to-day in rapidly developing, social-welfare conscious and modernising countries, especially in the East, it is very important that thought should be centred on saving and promoting the independence of the individual.

If I might venture to suggest two thoughts which I regard as the basis upon which the development of free and responsible individuals grows, they are a deep sense and practice of the fundamental spiritual values of life, and a sense of personal dignity and security. These are the values we wish for ourselves and for all people.

Begum Liaquat Ali Khan,
President

12. POLAND

CENTRAL COMMITTEE OF POLISH WOMEN'S LEAGUE

Central committee of Polish Women League conveys through you to the Japanese women its cordial congratulations on the occasion of the anniversary of winning the rights to vote.

please convey to the Japanese women our best wishes of full development of all creative forces for the good of Japanese people and maintenance of peace throughout the world. (telegram)

13. SWEDEN

NATIONAL COUNCIL OF WOMEN OF SWEDEN

The National Council of Women in Sweden sends its best wishes and kindest regards to the celebration of the "Women's Week" April 10-16, 1959.

We hope that your work will continue to be successful and that it will benefit an increasing number of Japanese women.

Dr Maud Arnoldson

Hon.corr.secr.

THE SWEDISH FEDERATION OF BUSINESS AND PROFESSIONAL WOMEN

Dear Mrs Tanino,

With great respect the National Federation of Business and Professional Women's Organization in Sweden has got the news that you in Japan energetically are going in for the development of free and responsible individuals within the family, workshop, organization and community. We are rather imposed, that you after only 13 years, since your granting of suffrage for women on the same qualifications as for men, are going ahead to make the women of your country more and more active through "Women's Week".

Since 25 years we within our federation are working on the same front. We therefore wish you great success in your work and hope that the action of your "Week" will make you able to follow up the problems of women in prosperous Japan.

With best wishes,

Sincerely yours

Marta Liljegren
President

14. SWITZERLAND

NATIONAL COUNCIL OF WOMEN OF SWITZERLAND

Dear Mrs. Tanino,

We were so pleased to hear that the women of Japan will once more commemorate the first practice of voting in 1946. What an important event to commemorate! Although Swiss women - with the exception of those living in the Canton de Vaud - are not yet allowed to serve their country as full citizens, their aims are the same as expressed in the heading of your coming Women's Week: to develop free and responsible individuals. We should be much interested in the findings of the National Conference of Women, to be held from 12 - 15 April.

The women of Switzerland as gathered in the National Council of Women send to their Japanese sisters warmest wishes and congratulations on the 11th Women's Week and for their future life and activities.

Yours sincerely,

NATIONAL COUNCIL OF WOMEN OF SWITZERLAND

The President:

Denise Berthoud

15. TURKEY

ALL TURKISH WOMEN'S ASSOCIATION

Dear Mrs. Tanino,

Two years ago, I had the privilege of addressing you personally on the occasion of the Eighth Women's Week in Tokyo and the pleasure of participating in your celebrations.

The "All Turkish Women's Association" are very happy to send friendly greetings and best wishes on the occasion of your 10th Anniversary.

We have always observed with particular interest and deep admiration the great efforts and achievements of the women of Japan in every field of life.

Cordially yours,

Mrs. Nazli Tlabar
President
All Turkish Women's
Association

16. UNION OF SOVIET SOCIALIST REPUBLICS

SOVIET WOMEN'S COMMITTEE

Dear ladies,

The Soviet Women's Committee send, on behalf of all Soviet women, warmest greetings to the women of Japan on the occasion of the anniversary of their getting the right to vote in 1946, and of the 11th Women's Week, and send them heartfelt good wishes for the success of their work, public activity and their movement for the safeguard of Peace.

The annual holding of Women's Weeks, when discussions of the problems of women's participation in public life are taking place is a sign of the ever growing role played by Japanese women, and of their striving to do their share for the common good.

Allow us to express our belief that the 11th Women's Week will be a great success, and accept our very best wishes for your activity.

SOVIET WOMEN'S COMMITTEE

17. UNITED KINGDOM

THE NATIONAL COUNCIL OF WOMEN OF GREAT BRITAIN

Dear Mrs. Tanino,

Our President, the Marchioness of Reading, C.B.E., J.P., wishes me to thank you warmly for your interesting news of Women's Week in Japan and to give you her best wishes, in which the membership of the National Council of Women of Great Britain joins, for the coming 11th Women's Week starting on 10th April under the sponsorship of the Ministry of Labour.

The President, the Officers and the Members of the National Council of Women of Great Britain will, I assure you, watch your future progress with interest.

Yours sincerely,

Mrs. Norah Nicholls

Secretary to the Council.

18. UNITED STATES OF AMERICA

MISS BERTHA S. ADKINS, UNDER SECRETARY OF
HEALTH, EDUCATION, AND WELFARE

Dear Mrs. Tanino:

It was interesting to learn about the "11th Women's Week" to be held from April 10-16, 1959 in Japan under the sponsorship of the Ministry of Labor to commemorate the enfranchisement of Japanese women in 1946. I extend my best wishes for the success of your celebration.

I have been informed of the very interesting program which you have developed in connection with your work as

Director of the Women's and Minors' Bureau in the Ministry of Labor on the "development of free and responsible individuals within the family, workshop, organization and community". As you know, I have always been very interested in working with women in connection with public affairs.

Women have, I feel, a particularly important role in developing understanding among women throughout the world in the areas of our major interest. The increased responsibility which women are taking on in connection with the world's work offers us a real challenge as I am sure you know from personal experience.

My very best wishes.

Sincerely yours,

Bertha S. Adkins
Under Secretary

MRS. ALICE K. LEOPOLD, DIRECTOR OF WOMEN'S BUREAU

We in the Women's Bureau send to the women of Japan our very best wishes for a highly successful Women's Week. We congratulate you on the progress you have made since you first exercised your voting rights as citizens of Japan.

The words "citizens rights" are meaningless unless followed by "and responsibilities." We who are citizens of the free countries must develop an even deeper sense of responsibility towards the affairs of our communities, of our countries, so that we may always remain free.

As women, we have unique opportunities in our homes, in the schools, in our organizations, to train and educate future generations for responsible citizenship. May your 1959 observance of Women's Week be an inspiration to all

the women of Japan and to us in other countries to assume our full responsibilities as free citizens of free countries.

Alice K. Leopold
Assistant to the Secretary of Labor
and Director of the Women's Bureau
U. S. Department of Labor

MISS FRIEDA S. MILLER

Dear Mrs. Tanino:

I am glad to send my greetings to all the participants in your 11th Women's Week, beginning April 10th of this year. I wish them continuing growth and strength.

Your topic for this year seems to me challenging and pertinent. "Free and responsible individuals" are vitally and urgently needed in family, workshops, organizations and communities all over the world - for the future well being of all of us in every part of the world. Only the free and responsible individual will seriously consider consequences before he acts. Only he or she will act from principle and conviction in dealing with the problems of today's world, and, by so doing help to achieve just and workable human relationships.

If only one half of the adult population accepts and acts upon such responsibility - if women are an excluded half, - or exclude themselves - then the almost universal desire for a world where understanding, just actions and mutual trust can develop has little hope of fulfillment. It will take the best efforts of men and women to manage that.

The women of Japan do a service not alone to themselves but to all those whose lives in any way touch theirs when they forward the development of women as free and responsible individuals.

May you continue to gain strength and effectiveness in your work as you have been doing during the past eleven years!

Yours sincerely,

Frieda S. Miller.

CARRIE CHAPMAN CATT MEMORIAL FUND, INC.

Dear Mrs. Tanino,

It is my very great privilege to congratulate the women of Japan on their progress towards the goals we share in common.

The title of your commemorative program for Women's Week, "Development of free and responsible individuals--- within the family, workshop, organization and community." is our objective also, and we are indeed happy to know that much progress towards these is being made in both our countries.

With our warmest best wishes for the continued success of your inspiring program.

I am,

Most sincerely yours,

Anna Lord Strauss
President

DEMOCRATIC NATIONAL COMMITTEE

Dear Mrs. Tanino:

My thoughts will be with you and the other women of Japan as they gather once more to consider the important task of developing free and responsible women citizens. Such a goal gives democratic women all over the world a common bond which will hasten the day of permanent world peace.

Sincerely,

Mrs. Katie Louchheim
Vice Chairman and Director, Women's
Activities

NATIONAL COUNCIL OF WOMEN OF THE UNITED STATES, Inc.

Dear Mrs. Tanino:

We were delighted to hear that the week beginning April 10th will be the 11th Women's Week in your country commemorating the first practice of voting by Japanese women. We send you our good wishes and congratulations for this occasion.

Your idea of giving special emphasis to development of free and responsible individuals is indeed a fine one and we are happy to know that you are encouraging women to participate in the community in this respect, as well as through their families and organizations. This is work which we well could do more thoroughly to good advantage and the leadership of your Bureau in planning and carrying out this program throughout your country is indeed impressive.

We will be glad to spread news of your plans throughout our organization.

Sincerely yours,

Mrs. William Barclay Parsons
President

PAN PACIFIC AND SOUTHEAST ASIA WOMEN'S ASSOCIATION
OF U.S.A.

Dear Mrs. Tanino:

The members of the Pan Pacific and Southeast Asia Women's Association of the United States send you and the members of the Women's and Minors Bureau of the Ministry of Labor, their cordial greetings and warmest felicitations on your 11th Anniversary.

The splendid and successful efforts of your organization to improve the status of the women of Japan is highly commendable and a real tribute to you. These efforts have won the admiration of the women of the Pan Pacific and Southeast Asia Women's Association.

We congratulate you on what you have already achieved and on the celebration of the forthcoming "Women's Week" to commemorate the vote given to women. Your emphasis on the theme of "The Development of free and responsible individuals, within the family, workshop, organization and community" is very fine.

We wish we might be with you to participate in your interesting week's program.

With all good wishes to the women of Japan and for the happiness and prosperity of each member of your Bureau, as well as my own warm personal regards,

Yours most sincerely,

Mrs. Edwin F. Stanton
Chairman.

Y.W.C.A. OF SAN JOSE, CALIFORNIA

Dear Mrs. Tanino:

We are happy to hear of the coming Women's Week and that the special emphasis is on the "Development of free and responsible individuals--within the family, workshop, organization

and community". That's a very challenging and interesting title and surely should involve the active participation of many women.

We certainly will let our women in the YWCA know of your campaign and surely some of them will send messages.

With every good wish for your success and continued happiness in your work,

Cordially yours,

Wesley Hunt Cooper
Interim Executive Director

19. YUGOSLAVIA

FEDERATION OF WOMEN'S SOCIETIES OF YUGOSLAVIA

Dear Friends,

On the occasion of your celebration of the Women's Week which is devoted this year to the theme: "Development of free and responsible individuals within the family, work-shop, organization and community", the women of Yugoslavia send you their hearty greetings and express the wish that your action will set into motion new social forces and individuals in view of creative work for the welfare of the community.

We are of an opinion that the preservation of world peace and friendly co-operation between nations and states notwithstanding their political systems and ideological differences are the basic and foremost condition for the further existence of mankind, for the preservation of its achievements and the future development of science and culture, and also an indispensable condition for the development of the individual who should set all his intellectual, physical and moral forces to the service of the community.

Thanks to the revolutionary developments achieved in the field of science and techniques, the material conditions of living are changing rapidly and it is also urgent to-day to find a place, in such a process, to the development of the individual who should lend everywhere, working with full consciousness and self-initiative, his contribution to the progress of the community so that general welfare should serve the personal happiness of man.

We wish, by supporting your action, to express the conviction that our people have acquired experience in the period of socialist construction of our country, namely that the intensive participation of the people on the economic, political and social level confirms itself every day in Yugoslavia through the direct management of enterprises by the workers and, through the organized participation of the citizens to all the affairs of the commune contributes to the speedy and strong development of the patriotic consciousness of the people, so that the initiative of the individual in political, social, scientific, cultural and artistic issues asserts itself increasingly. The individual, as the expression of a developed collective life, bearing in himself a strong individuality and a critical spirit, is given increased possibility to develop creative initiative and is only thus able to promote the progress of his closer community and of mankind as a whole.

Together with our greetings, we wish to stress in our message to you that the women of Yugoslavia teach their children to respect the freedom, independence, peace and progress of all peoples, for this is the only way leading to a happier life and the only condition to achieve a full development of nations and individuals. This is why we consider your actions as an important contribution to the endeavours of those forces in the world that wish to achieve general development both of their country and their people, for the sake of the preservation of world peace and of the welfare of all mankind.

Yours sincerely,
In Behalf of the Federation of Women's
Societies of Yugoslavia
The President,

Bosa Cvetic

20. INTERNATIONAL ORGANIZATION

INTERNATIONAL FEDERATION
OF
BUSINESS AND PROFESSIONAL WOMEN

Dear Madam,

The International Federation of Business and Professional Women's Clubs sends you greetings and good wishes as you celebrate the 11th "Women's Week" in Japan. The progress made by the women of Japan in so short a time fills us with admiration, and we offer sincere congratulations on your achievements.

I note that the theme set for the National Conference of Women this year calls for the recognition by individuals of their responsibility towards the community. With the preparation you have planned for it, the deliberations of the delegates should exercise an effective influence throughout the community.

May your Conference be a time of enrichment for all who take part in it.

Yours sincerely,

JEAN M. RANDALL
Vice-President

II. ANSWER TO THE MESSAGES

May 7, 1959

Dear Madam,

On behalf of the whole Japanese women, I should like to express sincere gratitude to you for your message on the occasion of the 11th Women's Week.

Altogether, about forty messages were graciously sent over to us from twenty countries and an international organization. We displayed them at the hall of the building in which the National Women's Conference, our main event of the Week, was held. They were read to attendance at the opening ceremony which was broadcasted all over the country through television. Besides, the translation of the messages were printed and distributed to the reporters of presses and magazines. They seemed to have impressed and encouraged our women greatly.

I am so pleased to tell you that the Week was observed with ever more enthusiasm all over the country, and our program seemed successful.

We send you, under separate cover, a copy of the collection of messages and recent publications of our Bureau, hoping they will inform you of the present status of the Japanese women.

With best wishes and sincerest respect to you and the women of your country.

Sincerely yours,

(Mrs.) Setsu Tanino, Director
Women's & Minors' Bureau,
Ministry of Labour